



2024年度3年次編入生の皆様へ

日本学生支援機構の 奨学金制度等について



ご入学おめでとうございます。

奨学金や経済支援を希望される編入生の方は、以下をよく読み、各奨学金制度の申込条件等を確認してください。

編入学前の学校で受給していた奨学金の継続を希望する方へ提出書類（所定様式）等は、希望者へのみTKUポータルで配付します。継続を希望する方は、入学後速やかにTKUポータルの「質問・相談」機能を使って、学生課奨学金係へ連絡してください。

目次

クリックするとページにジャンプします

[1．奨学金を受け取るにあたって...](#)

[2．日本学生支援機構奨学金の種類について](#)

[3．日本学生支援機構奨学金の申込手続き方法について](#)

[4．継続手続きを知りたい（\[区分を確認\]\(#\)・\[編入学の1\]\(#\)・\[編入学の2\]\(#\)）](#)

[5．返還誓約書提出の前準備](#)

[6．継続は希望しない（在学猶予）](#)

[7．在学採用手続きを知りたい](#)

[8．家計が急変した方への支援制度について](#)

[9．その他の奨学金制度のご紹介](#)

[10．よくある質問](#)



1 . 奨学金を受け取るにあたって...

- 奨学金は**学生本人**が給付・貸与されるものです。
学生本人が責任を持って、**締切厳守**で手続きしてください。
- 奨学金や学業奨励制度の募集の詳細（受付期間・受付方法）は、TKUポータルにてお知らせします。
- **お問い合わせは本人からのみ**、TKUポータルから受け付けます。
- 原則、保証人の方からのお問い合わせには対応できません。



覚えておきましょう！

TKUポータルとは？

学生の皆さんに「大学からのお知らせ」を配信するツールです。

奨学金の各種お知らせもTKUポータルで配信します。

入学後、毎日チェックしましょう。

2 . 日本学生支援機構奨学金の種類について

機構の奨学金は「もらえる**給付**」と「卒業後に返す**貸与**」の2種類です。

【給付奨学金（返還無し）】

日本学生支援機構 **給付**奨学金を受け取れる。

加えて入学金(5月までに出席)・授業料の減免も自動的にセットで受けられる。
給付と減免のセットを「高等教育の修学支援新制度」と呼んでいます。

どんな人が対象？

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生。

【貸与奨学金（返還必要）】

日本学生支援機構 **貸与**奨学金

『第一種：無利子』と『第二種：有利子』から選べる。両方利用もOK。

『第一種：無利子』は2万円～6万4千円で選択可能。学力審査が厳しい。

『第二種：有利子』は2万円～12万円で選択可能。第一種ほど学力審査は厳しくない。

3 . 日本学生支援機構奨学金の申込手続き方法について

編入学前の学校で受給していた奨学金を編入学後も**継続**して受給したい方は、ご自身の【編入学の区分】を確認のうえ、速やかにTKUポータル「質問・相談」機能を使用して学生課奨学金係へ連絡してください。

区分により、申込条件等が異なります。

* 所定の手続後、初回振込は6月を予定しています。

「4.継続手続きを知りたい」で詳しくご案内しています。

これから初めて出願する方は、

【在学採用】の手続きをしてください。前大学等の「学業成績証明書（卒業後に発行されたもの）」が必要になります。あらかじめ準備しておいてください。

「7.在学採用手続きを知りたい」で詳しくご案内しています。

【在学採用】は東経大ホームページ 申込受付中の奨学金・経済支援制度について確認にある出願書類を各自で印刷し、記入、郵送が必要です。

詳細は3月22日(金)以降、東経大ホームページを確認してください。



前の学校で機構奨学金を利用していた 4 . 継続手続きを知りたい

その1

編入学の区分を確認

編入学の1	退学または卒業後に同一学種の他の学校の修業年限の中途への編入学	例：4年制大学を2年次末で退学し、本学の3年次に編入学する方
編入学の2	卒業又は修了後に他学種の学校の修業年限の中途への編入学	例：短期大学を卒業し、本学の3年次に編入学する方

-1 「編入学の1」の場合

- ア．前大学で給付型奨学金（新制度）を受給していた方
- イ．前大学で第一種奨学金（貸与型）を受給していた方

編入学前後の年次の状況	貸与期間	提出書類
すべて	2年間(4年次終了時まで)	「編入学奨学金継続願(編入学の1)」を前大学へ提出。

- ウ．前大学で第二種奨学金（貸与型）を受給していた方

編入学前後の年次の状況	貸与期間	提出書類
引き続き継続年次へ進級	2年間(4年次終了時まで)	「編入学奨学金継続願(編入学の1)」を前大学へ提出。
同一年次を重複履修	4年間から前大学での利用年数を引いた残りの年数	

前の学校で機構奨学金を利用していた

4 . 継続手続きを知りたい

その2

- 2 「編入学の2」の場合

給付奨学金・貸与第二種奨学金を継続希望の方は、4月19日（金）までに、TKUポータル「質問・相談」機能を使用して学生課奨学金係へ連絡してください。必要な書類をTKUポータルで配信します。

- ・継続貸与が認められた場合は新たに奨学生番号が付与され、「奨学生証」「返還誓約書」が交付されます。
- ・卒業・修了が2024年3月であっても、卒業・修了前に「辞退」「廃止」「満期」等による貸与終了から、1年が経過している人は、対象外です。

ア．前学校で給付型奨学金を受給していた方

継続貸与を認める条件	貸与期間	提出書類(予定)
・前学校の卒業・修了後 1年以内であること。 ・編入学前の給付奨学金の 「誓約書」を提出していること。 (旧制度のみ)	2年間 (4年次終了時 まで)	給付様式7-2「給付奨学金継続願(編入学の2)」 A様式1「授業料減免申請書」 給付様式35「通学形態変更届」 通学形態が自宅外となる場合のみ 自宅外通学を証明する書類 自宅外通学者のみ

イ．前学校で第一種奨学金（貸与型）を受給していた方

- ・第一種奨学金の継続手続きはできません。
- ・第一種奨学金を希望する場合は、在学採用へ出願してください。

前の学校で機構奨学金を利用していた

4 . 継続手続きを知りたい

その3

- 2 「編入学の2」の場合 つづき

給付奨学金・貸与第二種奨学金を継続希望の方は、4月19日（金）までに、TKUポータル「質問・相談」機能を使用して学生課奨学金係へ連絡してください。必要な書類をTKUポータルで配信します。

ウ．前学校で第二種奨学金（貸与型）を受給していた方

継続貸与を認める条件	貸与期間	提出書類・手続き（予定）
・前学校の卒業・修了後 1年以内であること。 ・編入学前の第二種奨学金の 「返還誓約書」を提出していること。	2年間 (4年次終了時 まで)	< 提出書類 > 「確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書」 様式7-2 表「編入学奨学金継続願(編入学の2)」 重要事項確認(必須)欄のチェックを忘れないでください。 様式7-2別紙 表「第二種奨学金 振込口座届(編入学の2)」 「入学時特別増額貸与奨学金申込書(編入学用 共通)」 希望者のみ < 手続き > 「在学猶予」手続き スカラネット・パーソナルを使用して入力

5 . 返還誓約書提出の前準備

【貸与】返還誓約書提出に向けて、書類を準備しておきましょう。



【人的保証を選択した方の返還誓約書提出時、添付する書類】

連帯保証人の印鑑登録証明書（原本・4月以降に発行したものが確実）

連帯保証人の収入に関する証明書（課税証明書や所得証明書など）

保証人の印鑑登録証明書（原本・4月以降に発行したものが確実）

連帯保証人・保証人が4親等以内でない場合は「資産等に関する証明書類」と「返還保証書」の提出が必要です。採用後にご案内します。

保証人が65歳以上の場合は「資産等に関する証明書類」と「返還保証書」の提出が必要です。採用後にご案内します。



【機関保証を選択した方の返還誓約書提出時、添付する書類】

「保証依頼書（兼保証委託契約書）・保証料支払依頼書（機構・協会用）」

採用後に返還誓約書と併せて学生本人住所に同封します。採用前に用意するものではありません。

前の学校で機構奨学金を利用していた

6 . 継続は希望しない 在学猶予

編入学前の学校（以下、前大学等）で日本学生支援機構奨学金（貸与型）を受給していたことのある方で本学在学中の返還を猶予したい方は、スカラネット・パーソナルにより「在学猶予」手続きが必要です。

在学猶予の希望者は、TKUポータル「質問・相談」機能を使用し、学生課奨学金係へ連絡してください。TKUポータルにて配信する在学猶予提出方法を確認して、ご自身で手続きしていただきます。

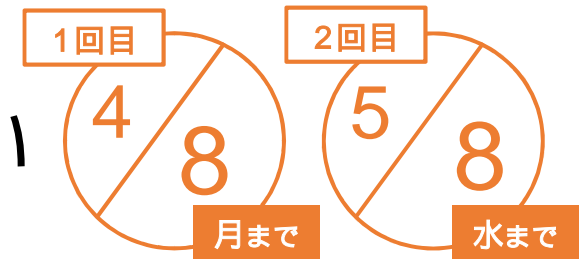
「在学猶予」手続きをしない場合には、本学在学中に返還が始まります。



**もう貸与奨学金は不要だけど、卒業前に返還開始は困る！
という方は確認してください。**

初めて出願！

7 . 在学採用手続きを知りたい



基本の4+1ステップ！

3月22日(金)以降、
東経大ホームページ 「申込受付中の奨学金・経済支援制度について」を確認
まずは「募集要項」をよく確認し、必要書類を記入、準備する。

大学に必要書類 を提出する。(郵送：レターパック370にて受付)
申込の機会は4月8日(月)と5月8日(水)の2回！大学必着です。

大学で提出書類をチェックし、不備がなければ、
入力下書き用紙・IDパスワード・マイナンバー提出書等を学生住所に郵送します。

大学から届いた「スカラネット入力下書き用紙」等を確認、入力
すぐに 入力下書き用紙を見ながら、スカラネットに入力をしてください。
入力したらすぐにマイナンバーを機構に提出してください。

スカラネットに入力&マイナンバー提出後、下書き用紙等を大学に提出
下書き用紙は大学で再確認・保存します。給付奨学金を申し込んだ方は、
給付奨学金確認書も入れて郵送してください。

選考結果は最短で翌々月に判明します。しばらくお待ちください。

【貸与】振込開始月の下旬に「返還誓約書」が大学から郵送されます。
返還誓約書の手続きをしないと「採用取消」となります！忘れずに！

初めて出願！

7-1. 在学採用手続きを知りたい

参考

日本学生支援機構奨学金（給付型）〔修学支援新制度〕に申し込みたい方

学業成績基準	・前大学等のGPAが所属学部等における上位1/2以上もしくは標準修得単位数以上。 ・前大学等で「廃止」相当期間がある場合は不採用。
家計基準	住民税非課税世帯・準ずる世帯
その他の基準	以下、及びのいずれにも該当する方 高等学校等を初めて卒業(修了)した日の属する年度の翌年度の末日から、前大学等に入学した日までの期間が2年を経過していない者 前大学等を卒業・修了後の1年以内に本学に編入学した者 例:2022年3月 高等学校等を卒業 2022年4月 短期大学へ入学 2024年3月 短期大学を卒業 2024年4月 本学へ編入学

7-2.在学採用をお考えの方

事前準備できるもの

学生本人名義の普通預金口座

利用できる金融機関：日本国内の銀行（ゆうちょ銀行含む）
信用金庫、労働金庫、信用組合（一部を除く）

短期大学卒業後に発行された調査書 厳封

（卒業式後に発行されたもの） ○卒業 ×卒業見込み

住民票（家族全員分）

続柄表示されていて、家族構成がわかるもの。
3月時点発行の住民票で大丈夫。

もしもの時に

8 . 家計が急変した方への支援制度について

入学後に予期できない事由（生計維持者の失職、災害罹災等）により家計が急変した場合は、本学独自の経済支援制度等をご案内します。事由発生後、速やかに学生本人より学生課奨学金係にご相談ください。 出願要件あり

○日本学生支援機構 給付奨学金（家計急変採用）

進学前に家計が急変した学生は、入学後速やかに相談。

○日本学生支援機構 貸与奨学金（緊急採用 / 応急採用）

○学生緊急経済支援制度 [本学独自]

○父母の会修学支援奨学金 [本学独自]

もしもの時に備えて、「支援制度がある」ことを知っておきましょう。
家計が急変したら、すぐに学生課奨学金係まで相談してください。



9 . その他の奨学金制度のご紹介



【奨学金・経済支援制度】 機構の給付奨学金と併用不可

- ・ 東京経済大学奨学金 2年生～4年生に募集。月額3万円給付。
- ・ 東京経済大学葵友会大学奨学金 2年生～4年生に募集。月額3.5万円給付。

【学業奨励制度】

- ・ TKU進一層賞 学芸・資格取得・課外活動・ゼミ学外活動部門で実績を上げた学生を表彰
- ・ 安城記念奨学金 2年生～4年生に募集。



質問・相談は学生本人から大学の窓口、
TKUポータルから受け付けています。
「9 . よくある質問」も確認してください。

10. よくある質問



問い合わせをしたいのですが？

お問い合わせは本人からのみ、TKUポータルから受け付けます。

必要な書類が分かりません。

「編入学の2」の方はTKUポータルで申請、在学採用の方は「募集要項」を確認してください。

継続手続き期間(4月末)を過ぎてしまいました。どうしたらいいですか？

すぐに学生課奨学金係までご連絡ください。

授業料等の減免はどのようにされますか？ *新制度採用者

編入生は入学前に満額振り込んでいただいています。秋ごろに1期減免額を学生本人口座に返還予定です。

振込日はいつですか。

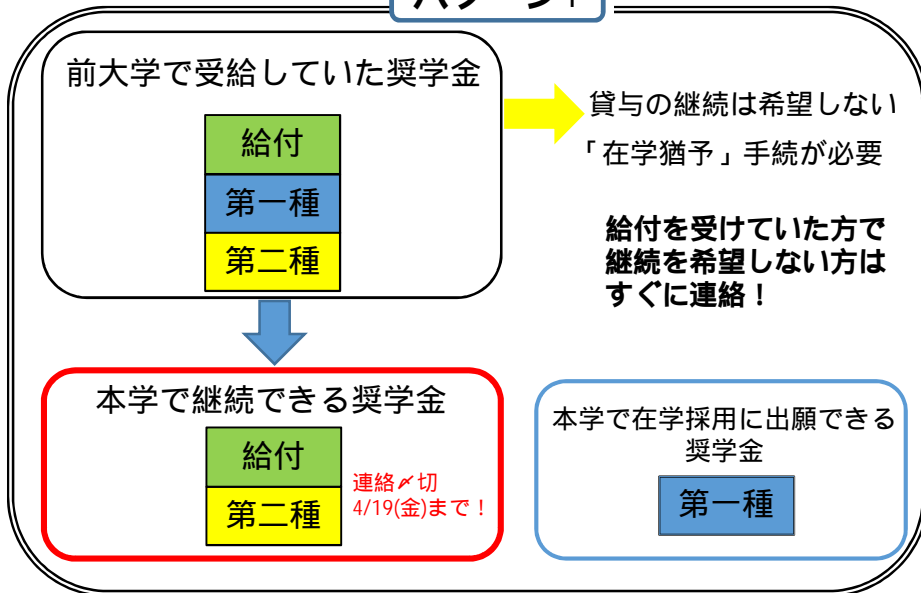
4月19日(金)、5月16日(木)、以降は基本的に11日(休日の場合は前日)です。毎月記帳してください。

第一種貸与奨学金が振り込まれていません。

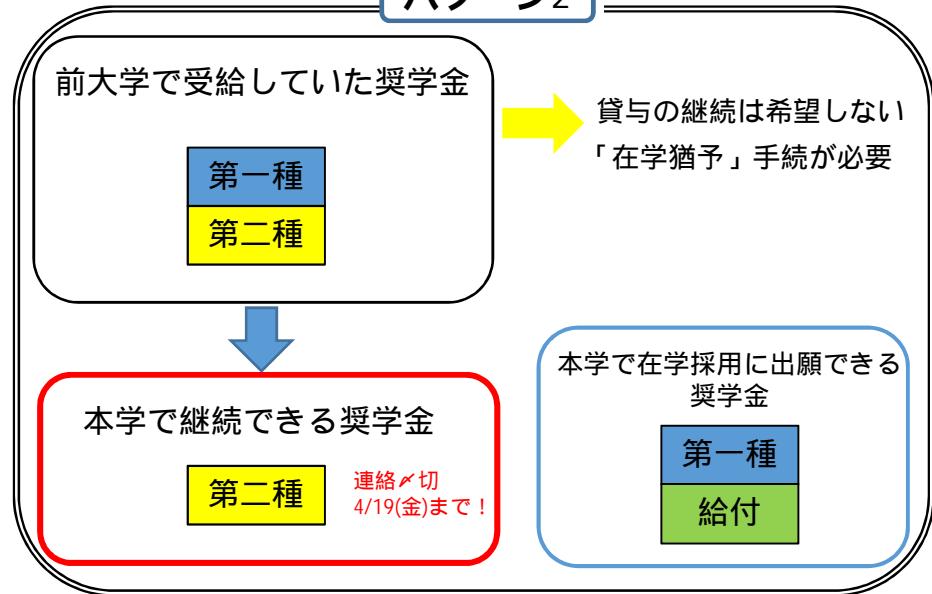
給付と第一種貸与奨学金を同時利用すると「併給調整」がかかります。給付奨学金案内を確認してください。

前大学が短期大学の場合（編入学の2）

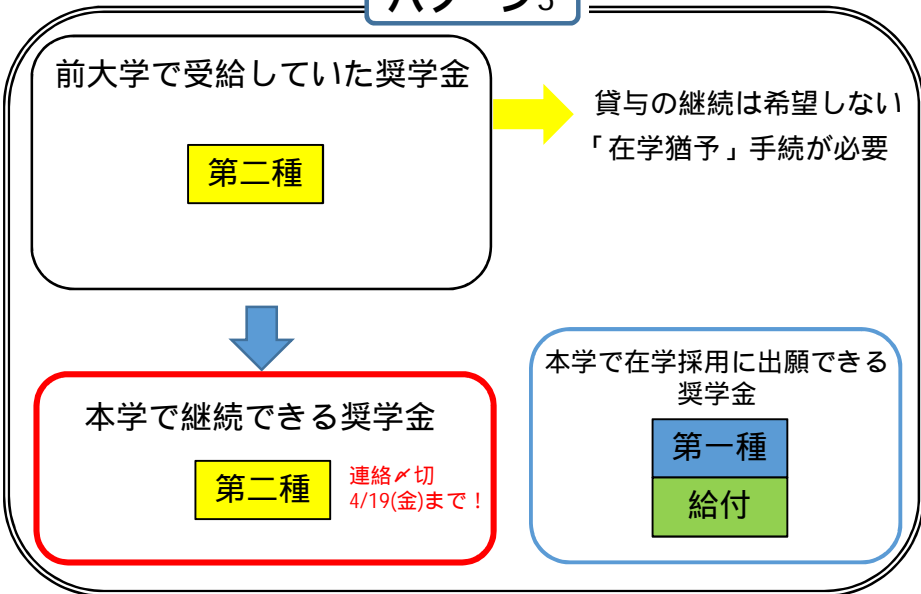
パターン1



パターン2



パターン3



パターン4

